



<http://had0.big.ous.ac.jp/plantsdic/angiospermae/monocotyledoneae/cyperaceae/aosuge/aosuge.htm>

区別のポイント

茎は鈍い3稜形で細く、叢生して大きな株を作る。茎の上部に2～6個の小穂が直立して付く。頂小穂は雄性で側小穂は雌性。

形態 多年草。高さ5～40 cm。

分布 北海道～九州

名前の由来

葉 **〈全体〉**幅 1.5 ～ 5 mmの線形で普通は茎より短い。根元の葉は葉身がなく、濃褐色の葉鞘だけになり、繊維状に細かく裂ける。

備考

出典 1 4